

## 《第69回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書》

	書名／作者名	あらすじ
小学校低学年	『それで、いい！』 磯 みゆき // 作 はた こうしろう // 絵	展覧会に向けてすごい絵を描こうと意気込んでいたのに、だんだん描くことが苦しくなってしまうきつね。そんなとき、うさぎに「きつねちゃんの絵、大好き」といわれて…。そのままのあなたでいいと伝える物語。
	『よるのあいだに… みんなをささえるはたらく人たち』 ハリエット・ホブデイ // 絵 ポリー・フェイバー // 文 中井 はるの // 訳	わたしが寝ている夜も、みんなのためにがんばる人たちがいる。みんなの暮らしを支えているのは、どんな人たちなんだろう？ 夜間にはたらく人たちの仕事を、やさしい表現で描いた絵本。はたらく人へのインタビュー付き。
	『けんかのたね』 ラッセル・ホーバン // 作 小宮 由 // 訳 大野 八生 // 絵	ある日、お父さんが疲れて帰ってくると、家の中は大さわぎ。犬は猫を追い回し、4人きょうだいは大げんか。いったい何があったの？ 仲直りできるの？ 大事件のはじまりは、小さな出来事で…。
	『うまれてくるよ海のなか』 高久 至 // しゃしん かんちく たかこ // ぶん	大事な卵を守る、海のお父さんとお母さん。卵のそばでお世話したり、見つからないように隠したり、赤ちゃんが生まれてくるまでがんばっています。卵を守る海の生きものたちの一生懸命な姿を、写真で紹介します。
小学校中学年	『ライスボールとみそ蔵と』 横田 明子 // 作 塚越 文雄 // 絵	古い蔵で手作りみそを作る家に生まれたジュンは、お父さんから「もっとみそに興味を持って」と言われるのがいやでたまりません。そんな時、ロンドンからの転校生、ユキちゃんに「蔵を見せてほしい」とたのまれ…。
	『フードバンクどろぼうをつかまえろ！』 オンジャリ Q. ラウフ // 作 千葉 茂樹 // 訳 スギヤマ カナヨ // 絵	お腹をすかせた人たちを救ってきたフードバンク(食べ物銀行)が悪いやつらにねらわれている！ 母親と妹の3人暮らしでフードバンクを利用しているネルソンは、友だちと協力して泥棒を捕まえようとして…。
	『化石のよぶ声がきこえる 天才恐竜ハンターウエンディ・スロボーダ』 サンドラ・デュメイ // 絵 ヘレイン・ベッカー // 作 木村 由莉 // 訳 監修	ウエンディは、すてきなものを見つける天才。ある日発見した何千万年も前の恐竜の化石が、ウエンディの人生を大きく変え…。恐竜「ウエンディケラトプス」にその名を残す女性恐竜ハンターの伝記絵本。ワイドページあり。
	『給食室のいちにち』 イシヤマ アズサ // 絵 大塚 菜生 // 文	安全でおいしい給食はどうやってつくるの？ 栄養士ってどんな仕事？ 身支度から検収、調理、片づけ、献立づくりまで、小学校の給食室の現場をコミック形式でリアルに描く。見返しに「給食室マップ」等あり。

小学校 高学年	『ふたりのえびす』 高森 美由紀 // 作	豊作を祈願する八戸の郷土芸能「えんぶり」は春をよぶ祭り。えびす舞をおどることになった太一と優希が、たがいの気持ちをつづけながら自分を見つめなおしていく、ふたりの再生物語。
	『5番レーン』 ウン ソホル // 作 ノ インギョン // 絵 すんみ // 訳	小6の女の子、カン・ナルは常勝を誇る水泳部のエースだが、最近ライバルに負け続け、悩んでいた。そして、ライバルの不正を疑ったことから、ある事件を引き起こしてしまい…。少女の成長する姿を描く青春ストーリー。
	『魔女だったかもしれないわたし』 エル・マクニコル // 著 櫛田 理絵 // 訳	昔、「人と違う」というだけで処刑された人たちがいた。魔女裁判の話聞いたアディは、慰霊碑を作ることを提案するが…。自閉の少女の葛藤と成長を描く。
	『中村哲物語 大地をうるおし平和につくした医師』 松島 恵利子 // 著	戦争や干ばつに苦しむアフガニスタン。医師の中村哲先生は、飢餓によって命を落とす子どもたちを前に、白衣を脱ぎずて井戸を掘り、用水路を作りました。そのことにより、多くの命が救われ…。哲先生の生きてきた道を辿ります。
中学校	『スクラッチ』 歌代 朔 // 作	コロナ禍でバレーの「総体」が中止になった鈴音。出展するはずの「市郡展」の審査がなくなった千咲。それでも出展作の「カラフルな運動部の群像」を描き続ける千咲のキャンバスに、不注意から鈴音が墨を飛ばしてしまい…。
	『アップステージ シャイなわたしが舞台に立つまで』 ダイアナ・ハーモン・アシャー // 作 武富 博子 // 訳	シャイで目立つことが大嫌いなシーラ。でも、心の中では「学校ミュージカルに出演したい!」とっていて…。ミュージカルの幕が開くまでのドタバタを描く、ユーモアいっぱい物語。
	『人がつくった川・荒川 水害からいのちを守り、暮らしを豊かにする』 長谷川 敦 // 著	首都圏をつらぬき、流域に約1000万人が住む荒川。川の流れを変えることで江戸の繁栄は生み出され、度重なる洪水から人々を守ってきた。川の歴史と流域の暮らしの変化を丁寧に追いながら、その過去・現在・未来を旅する。
高等学校	『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇 美緒 // 著	少年時代のある事件から心を閉ざしてきた橘は、音楽教室への潜入調査を命じられる。目的は著作権法の演奏権を侵害している証拠を掴むこと。美しき孤独なスパイが最後に手にするのは…。
	『タガヤセ！日本 「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます』 白石 優生 // 著	現役官僚YouTuberとしてメディアにも登場する著者が最新の農業から、実はすごい日本の農作物、日本の農業の未来までを語る。「日本の食材豆知識」などコラムも掲載。
	『昆虫の惑星 虫たちは今日も地球を回す』 アンヌ・スヴェルトルップ＝ティーゲソン // 著 小林 玲子 // 訳 丸山 宗利 // 監修	子煩悩なハサミムシ、乾いて休眠するネムリユスリカ、水中で音楽を奏でるミズムシ…。ノルウェーの女性昆虫学者が、奇妙で美しく風変わりな虫たちについて語る。ヒトと昆虫の関わりもとりのける。